

躍進する女性陣

第350回

越野グループ

尾原さん、植月さん

植月さん（左）と尾原さん



越野グループ（越野泰弘社長、

大阪市都島区）ダスキンシャトル大阪中央支店で、事務員としてルート配送のドライバーのサポートをする尾原京子さんと植

月絵美子さん。

尾原さんは、入社約25年のベテラン。入社したきっかけも忘れた、と笑うほど明るく、仕事も面白気にこなし、全従業員の信頼も厚い。

尾原さんは

「ルート配送の仕事で、曜日ごとの

顧客のルートを覚えるのが大変だった」と、「前職でも事務員として働いていたので仕事内容は同じ。環境が変わって仕事がしやすくなったり、周りのサポートも

あり、子育てと両立して仕事がしやすい職場だと感じています」と語る。

植月さんは、入社約4年目。主に電話対応など接客面のサポートをしており、明るい接客

で従業員や顧客から職場のムードメーカーとして一目置かれて

いる。「取引先との専門用語と、扱っている商品名を覚えるのが難しかった。ベテランの尾原さんに助けてもらいながら勉強している」と話す。

尾原さんは「植月さんの柔軟な対応を見て、仕事の作業効率などを学ぶ部分がある。長年勤めているとマンネリ化していたこともあったので非常に勉強に

なる」と話す。

二人は、お互いの良い部分を共有し、サポートしながら職場環境を改善している。「ドライバーが外回りをして疲れて帰ってくるので、少しでも事務処理を減らせるようにしている」と語る。

今後の目標について、尾原さんは「倉庫にある在庫をしっかりと把握し、ドライバーと協力して顧客に最高のサービスを提供できるようにしていく」と意気込む。植月さんは「電話対応が多いので、常に明るくして職場の雰囲気を今より良くしていきたい」と語る。

（中村優希）

互いに刺激しサポート